

講義名	対)卒業研究		
講義コード	14416	授業形態	開講期・曜日・時限 通年 月曜日 4時限
担当教員	村尾 俊一	備考	

学部・学科	演習分野
商学部 マーケティング学科	広告・マーケティングコミュニケーション論

概要説明

広告・広報（PR）の基礎となる、マーケティングコミュニケーション論のゼミです。世界や日本のウェブ・SNSを含む事例を使い、課題と発表によりプランニングサイクルという方法論を基に、自ら企画を立てる方法を学びます。4年生は自らのテーマに沿った研究を進め、前期と後期に一度ずつプレゼンテーションをします。最後のプレゼンテーションが卒業研究となります。

主な卒業論文のタイトル

「日本の経営の研究」（横浜国立大学大学院経営学研究科）（1979）

教員よりの要望

毎回、理解と議論を深めていくので、出席は重要です。また議論には積極的に参加してください。人前で発表するという機会を、自らの成長につなげてください。

選考方法

申請者に面接を行います。

評価方法	
各自のプレゼンテーションの内容。出席、課題への取り組み、熱心さ、チャレンジする態度。	

教員英字氏名	研究室
MURAO SHUNICHI	304研究室

最終学歴
横浜国立大学大学院経営学研究科修了

学位
経営学修士

主な研究活動・社会活動・研究業績

日本広告学会 広報・学術交流委員会委員
「マーケティングコミュニケーションにおける創造性と戦略」（中央経済社）（2021）
「広告クリエイティビティの特徴と現在の変化」『広告科学』62集（2016）
「アカウントプランニングの起源を探る（上中下）」『日経広告研究所報』228・229・230号（2017）
The Comparative Study on Creativity and the Effect of Account Planning ICORIA2018（ヨーロッパ広告学会）

趣味・特技

美術鑑賞、旅行、スポーツ観戦（ゴルフ・サッカー）、ゴルフ

所属

商学部
マーケティング学科

所属学会

ヨーロッパ広告学会
アメリカ広告学会
日本広告学会
日本消費者行動研究学会
日本広報学会

専門分野

広告研究
創造性（クリエイティビティ）研究
戦略プランニング（アカウントプランニング）研究
マーケティングコミュニケーション研究

担当科目

マーケティング論、マーケティングコミュニケーション論、広告論、デザイン論、流通科学入門、流通概論、専門基礎演習。

備考

実務経験の有無及び活用

実務経験あり。世界最大のマーケティングコミュニケーション企業（PPの中核企業）J.ウォルター・トンプソン（現ワンダーマントンプソン）で30年以上、日本及び海外クライアント（得意先）にたいして、営業とクリエイティブ部門の実務経験があります。広告、広報、戦略、クリエイティブ、プロモーション、イベントなどの実務経験を活用します。